

和合

No.153
2023. 7. 1

題字：三浦修次



主な掲載記事

- 和合の里あれこれ……………2
- 我が家の民俗行事……………3
- わたしが描く和合の里…5
- 畑にこんにちは……………6
- 人生100年時代……………7
- 和合の里 INFORMATION…8
- はやぐおっきぐなれの～！…3
- よつばっこ通信……………4
- わたしから見た和合の里…5
- 和合の里の取り組み……………6
- わごう駐在所……………7

和合の里 あれこれ

【南野新田編】

八幡神社 400 年祭

南野新田として村立したのは、渋谷家記によると正保3年（1646）で、同年南野村より分村し、高146石8斗7合を配分されたとある。また、十六合沿革には、寛永年中の創基にして正保3年（1646）7月南野村より分離し南野新田と改むと出ている。しかし、大正11年（1922）4月15日に三百年記念碑を建立しているの、開発は元和9年（1623）に当たることになる。八幡神社の創建は不詳だが、八幡神社由緒（明治12年）に正保年中、五つの獅子頭を奉納したという記録がある。（余目町史（上巻）より）

令和4年（2022）8月15日に400年祭が行われました。記念事業として、神社の扉の改修、大幕と幟旗を新調、記念写真の全戸配布を行いました。また、個人から鳥居や四百年記念碑の寄付やコロナウイルス感染



症拡大予防の為に休んでいた四ヶ村獅子踊の奉納もあり、公民館で祝賀会が開催されました。



しめ縄作り

毎年4月1日に行われる春祭りに合わせて神社のしめ縄作りを行っています。南新会のメンバー（上は70代～30代後半まで）5、6人が集まり、祭りの1週間前の土曜日と日曜日の2日間かけて制作します。地域の伝統行事として続けていますがしめ縄に使う藁と麻ひもの確保が難しくなっているとの事。出来上がったしめ縄は鳥居に掛け、春祭りが終わってから神社に移すそうです。



大黒舞の会



〈和合の里を創る会新春懇談会において〉

地域の年寄りがやっていた大黒舞を2、30年くらい前に引き継ぎ、現在男性11人で活動しています。おめでたい行事に声を掛けられれば、都合がつくメンバーが出かけて舞を披露するとの事。過去には、村の古峯原講や伊勢講で代参した時にバス会社に頼まれて宴会で舞ったこともあるそうです。令和3年1月の和合の里を創る会新春懇談会でも花を添えていただきました。

パパとママにインタビュー

はやぐおっきぐなれの～!



く どう なぎさ
工藤 風紗ちゃん

(南野)

令和4年8月24日生まれ

パパ：^{つかさ}司 ママ：^{みか}美香

- 1 凧という漢字が穏やかという意味を持っている事から、心穏やかに人生を歩んで欲しい、周囲の人の心を穏やかにしてくれる温かい人になって欲しいという思いからつけました。
- 2 音楽に興味を持っていて、体をパタパタ動かしたり、泣いていてもピタッと泣きやんでくれます。
- 3 寝相が悪く朝、どこにいるか探した事。枕の上に平行に寝ていました。
- 4 オムツを交換していた時、途中で寝返りを打って更におしっこをしてしまい、布団に大きな地図を描かれてしまった。
- 5 いっぱい食べて遊んで、寝んねして、よく笑って泣いて感情豊かにすすく育ってね。おっきぐなれの～☆



Q1 名前の由来は？ Q2 今一番の興味やはまってることは？ Q3 最近記憶に残ったエピソードは？
Q4 パパママの失敗談（子育てあるある） Q5 パパママからのメッセージ

我が家の民俗行事 【お山参り】

7月下旬から8月上旬、村の代参者数名が白装束で信仰の山月山（上の山）、鳥海山（下の山）にそれぞれ登り、五穀成就村中安全家内安全家業繁昌の御祈祷札をいただいてきた行事。

代参者は、くじ引きで決められ、出発の二日前には、集落の神社に籠り水垢離をとる等、精進潔斎した。代参者が帰る日は、さか迎えといって村中総出で出迎えて労をねぎらった。





余目第四幼稚園

よつぱっこ通信



子ども達の日常も少しずつコロナ禍前に戻りつつある中、今年初めての**身体測定**をしました。幼稚園生活の中ではクラスの時間も大切ですが、異年齢とのかかわりも大切にしています。この日は、年長さんが年中組の子の着替えを手伝いながら過ごしました。脱いだ衣服をたたんでくれる子、次に何をするのか声をかけてくれる子、測定後脱いだ衣服を身につけさせている子もいました。一年しか年齢は違いませんが相手を思い、お世話しようとする優しさが感じられた活動です。

一緒に、
身体測定しましょう!



着替えのかごを持って移動中…年長組さんが一緒にかごを持ってくれます

ここに入れて
おくれ



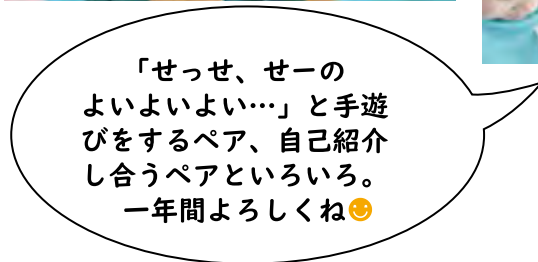
身体測定が終わった後は…



手取り足取り
お世話してくれています。
「さあ、こっちの袖から脱ごう!」



「せっせ、せーの
よいよいよい…」と手遊びをするペア、自己紹介し合うペアといろいろ。
一年間よろしくね😊



町民運動会の踊りも仲良しペアで練習中!



5月8日以降、給食は…パーテーションを使わずに過ごしています。友達との会話も弾むようです。(あまり話が弾んで困ることも?!)



余目第四小学校 6年生
わたしが描く和合の里



ぼくが思い描く「和合の里」は、明るく元気にあいさつをする「和合の里」です。そのために、まずは、ぼくが明るく元気にあいさつをして、それからどんどんみんなが明るく元気にあいさつをするようになったらいいと思います。



わたしは、いじめのない「和合の里」にしたいなと思いました。そのためには、友達がいやがるようなことをしている人に注意して、みんなが仲良く過ごせるようにしたいです。



ぼくが描く「和合の里」は、みんなが笑顔で元気にいられる、自然が豊かな「和合の里」です。自然が豊かな和合の里にするには、落ちていたゴミを拾うなど、環境を守る活動をするようにできたらいいと思います。



わたしが描く「和合の里」は、今と変わらず、自然いっぱいの「和合の里」です。山や田んぼがあり、自然いっぱいなところが庄内町の魅力です。小さい時は、もっとお店がほしいと思っていただけ、今ではここに生まれて本当に良かったなと思います。



ぼくが描く「和合の里」は、みんなが笑顔になれる和合の里です。笑顔になれば、学校生活が楽しくなるからです。そうなることで、みんなとも楽しく勉強したり遊んだりできると思います。

わたしから見た
和合の里



前庄内町立余目第四小学校
教頭 伊田 美紀

和合の里での忘れられない日

余

目四小を離れてから約二ヵ月。羽黒の地で毎朝月山を眺めながら、余目四小からの美しい鳥海山の風景を思い出しています。

自然豊かな和合の里で子ども達と過ごした日々は、二年間ではありましたが、忘れられない貴重な日々です。登校時の子ども達の元気な挨拶、グラウンドで思いっきり遊ぶ姿、なかよし小川のメダカを五年生と観察したこと。「亀の尾」を育てて収穫したこと。

保護者の方、地域の方に支えられた活動がたくさんありました。登下校では地域の方に温かく見守っていただきました。心残りは、コロナ禍でなければ、もっともっと地域の方と交流や体験ができたことです。和合の里での二年間、支えていただいたこと、教えていただいたことを広瀬の地で生かしていきたいと思っております。

二年間ありがとうございました。子ども達がたくましく、和合の里の未来の創り手として育っていくことを心から祈っております。

畑にこんにちは！

齋藤 輝夫さん（連枝）



今回は、連枝の齋藤輝夫さんの畑におじゃましました。きれいに手入れされた畑で齋藤さんと待ち合わせ。前日の雨で洗われた野菜が生き生きしていました。

畑にはとほころ狭しと色々な野菜がいっぱい。アスパラ、いんげん、枝豆、おかひじき、かぶ、キュウリ、絹さや、小松菜、ししとう、じゃがいも、生姜、ズッキーニ、大根、玉ねぎ、チンゲン菜、つるむらさき、とうもろこし、トマト、長ねぎ、なす、ニンニク、ピーマン、ブロッコリー、ほうれん草、水菜、もって菊、夕顔、レタスと五十音順で並べられるほどです。この後もキャベツ、ニンジン、白菜と植えて行くそうです。

畑を始めたきっかけは？と尋ねたところ、親に「隣に迷惑をかけるから草ぼうぼうにするなよ。」と言われていたので、草取りだけでは面白くないからと15、6年前から始めたそうです。

畑作業のメインは朝。毎日散歩がてら4時半くらいに出向き6時くらいまで作業するとの事。夕方は水かけが必要な時に来るそうです。吉田堰の水が近いので楽だ！と言っていました。

畑を見るとじゃがいもの畝の間に枝豆を植えているのを発見。理由を聞くと、じゃがいもを収穫する頃には枝豆が伸びて土寄せができるからだそう。トマトも脇目を伸ばしてさし芽をして増やすそうです。工夫がいっぱいありました。

夕顔の煮しめとトマトが好きと言っていた齋藤さん。これから夏野菜がおいしい季節。畑の野菜をつまみに大好きなお酒を楽しんでくださいね。

いろいろなお話を聞かせていただきありがとうございました。



和合の里の取り組み

6月4日、第18回町民運動会和合大会が開催されました。



町民運動会の開催については、地域に判断がゆだねられたことから、昨年度から交流事業推進部会が中心となり、開催の有無や競技内容について話し合いを重ねてきました。今回の運動会は、これまでとは異なり、レクリエーション的な内容で午前中のみでの大会とし、準備を進めてきました。

いよいよ本番。3年ぶりに第14回大会優勝の第7班（沢新田・連枝）から優勝旗と優勝杯が返還され、競技がスタートしました。競技後半、強風と共に大粒の雨が降り、残念ながら大会は中止となりましたが、久しぶりに小学校、幼稚園、中学校、地域の人たちが集う交流の場となりました。

人生100年時代

庄内町保健福祉課
健康推進係 はるな
保健師 本間 榛名



～夏の暑さは油断大敵!! 熱中症を防ごう!!～

皆様、初めまして。4月から第4学区担当となりました、保健師の本間^{はるな}榛名です。よろしくお願いします。さて、7月は気温が高く、熱中症をおこしやすい季節です。熱中症になると、めまいや吐き気、頭痛、だるさなどの症状が現れ、適切な対応をしなければ意識障害を起し、最悪の場合亡くなってしまうこともあります。そこで、熱中症にならないための予防方法についてご紹介します。

熱中症の予防

- 扇風機やエアコンで温度と湿度を調整し暑さを避ける
暑さを感じなくても室温や外気温を確認し、扇風機やエアコンを使って、温度と湿度をこまめに調節しましょう。

- 「水分・塩分補給を忘れず」
高齢者は暑さやのどの渇きに対する感覚が鈍くなり特に注意が必要です。のどが渇いていなくても、1時間ごとにコップ1杯を目安に水分補給をしましょう。



- 外で作業するときの注意

帽子を着用したり、日陰を利用したりしながら、こまめに休憩を取りましょう。また、汗を吸い、早く乾く通気性の良い衣服を着用したり、冷たいタオル等で首元を冷やすと、身体に熱がこもるのを防ぐことができます。

環境省のホームページに暑さ指数(WBGT)の情報が提供があります。夏場に屋外で作業する際は参考にしてみてください。

URL : <https://www.wbgt.env.go.jp/>

(参考：厚生労働省ホームページ
熱中症予防のための情報・資料サイト)



庄内警察署
後藤 紘
(第四学区担当)

わごう駐在所

～庄内警察署からのお知らせ～

今年度から第四学区担当の庄内警察署地域係の後藤紘です。

7月になると月山の登山客が増え、山岳遭難の発生が懸念されます。

山岳遭難や登山中の事故を防ぐため、下記のルールを守って楽しく登山しましょう!



笑顔で帰るためのルール!



- 登山計画を必ず立て、登山届を提出しましょう。家族にも知らせましょう。
- 事前トレーニングを行い、体力、技術にあった無理のない登山をしましょう。こまめに水分、塩分等を補給しましょう。
- 天候の急変に備えましょう。(レインウエア、予備の食料・飲料、携帯電話、予備電池、地図、コンパス等)
- クマとの遭遇に気をつけましょう。(ラジオ、ホイッスル、クマ鈴等)
- 気象情報(雪崩情報等)、火山情報は、登山中もこまめにチェックしましょう。
- 携帯電話のGPSは、入山前にオンにしましょう。
- 道に迷ったら、来た道を戻りましょう。見晴らしの良い所で助けを呼びましょう。

稲種“亀ノ尾”創選者 阿部亀治記念 第5回 和合の里 フォトコンテスト

今年で5回目を迎えるこのコンテスト。毎年、素晴らしい作品が寄せられています。

今年の応募期間は9月1日から9月30日まで。一般の部は、令和5年3月以降に撮影した作品が応募対象となりますのでご注意ください。

応募要項は、和合の里を創る会ホームページからダウンロードできます。URL <https://www.wagounosato.jp>
たくさんのご応募、お待ちしております。

稲種“亀ノ尾”創選者 阿部亀治記念 **和合の里**
第5回 **フォトコンテスト**

応募期間 令和5年 **9月1日(金)~9月30日(土)** 必着

応募方法 追加の応募には必ず事務局を明記し、原の裏に貼付け、下記までお送りください。

入賞作品展 **11月22日(水)~11月30日(木)**
倉田新西まちづくりセンター「和合館」ロビー

送り先・お問い合わせ
和合の里を創る会
事務局 庄内町新西まちづくりセンター「和合館」内
〒999-7727 山形県庄内郡庄内町新西字1-18(和合館)
TEL (0234) 44-2162・FAX (0234) 44-2169
E-mail: kamonosato@wagounosato.jp
URL: <https://www.wagounosato.jp>

KAMENOO NO SATO MUSEUM

庄内町亀ノ尾の里資料館
《第102回 企画展》 **願い**
—庄内町の絵馬展—

令和5年 **4月29日(土)~7月17日(日)**
開館時間 午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)
※7月13日は清掃のため午後1時開館

◆無料 無料

和合の里を創る会
事務局 庄内町新西まちづくりセンター「和合館」内
〒999-7727 山形県庄内郡庄内町新西字1-18(和合館)
TEL (0234) 44-2162・FAX (0234) 44-2169
E-mail: kamonosato@wagounosato.jp

庄内町亀ノ尾の里資料館 第102回企画展

「願い —庄内町の絵馬展—」開催中

亀ノ尾の里資料館では「願い —庄内町の絵馬展—」を開催しています。

庄内町指定文化財の絵馬4点と和合の里の神社に掲額されている絵馬を公開中。もう見さいった!という方も、6月7日に展示替えをして2度楽しめる企画となっています。

この企画展は、7月17日まで。日頃、社殿の奥にひっそりと飾られ、なかなか見ることのできない絵馬をこの機会にご鑑賞ください。

◆時間/午前9時00分~午後5時00分
(入館は午後4時30分まで)

※7月13日(木)は清掃のため午後1時00分開館

編集後記

何やらあわただしい。コロナの規制が緩和され、和合の里を創る会でも様々なイベントが企画されている。宿泊利用から始まりそして運動会。3年のブランクは大きい。てんやわんやの日々。これが本来の日常……。汗皆さんの笑顔が元気の源です。これまでの日常を取り戻すぞ!

